

三井楽小学校の外国語活動・英語教育について

五島市は離島であるため、外国語や異文化理解に接する機会が決して多くはありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。外国語によるコミュニケーション能力は、生涯にわたる様々な場面で必要とされることが想定され、その能力の向上が課題となっています。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身に付けるために、市内全ての小学校を教育課程特例校に指定し、本校でも平成28年度より1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。

三井楽小学校の子供たちは、外国語活動や英語の時間を担任やネイティブスピーカーであるALTと一緒に楽しみながら学習に励んでいます。

三井楽小学校の英語教育の実際

小学1・2年生

外国語活動
20時間
校内資料使用

小学3・4年生

外国語活動
35時間
Let'Try! 使用

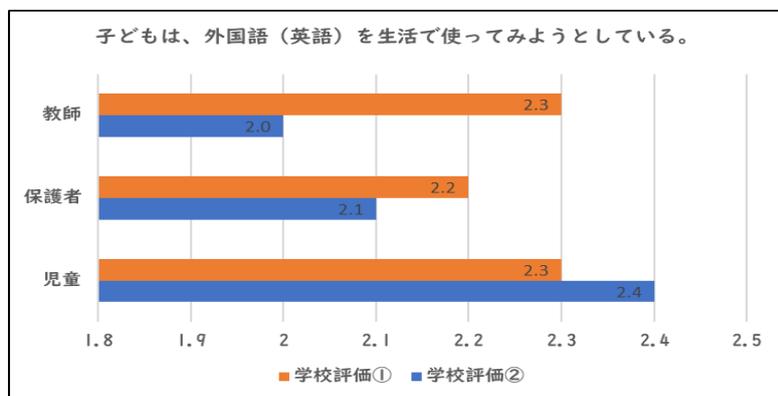
小学5・6年生

英語科
70時間
One World 使用



▲担任とALTが手本を示す

R4 年度 学校評価から



▲ALTと楽しく会話

英語教育の成果と課題

【成果】

○1年生からの外国語活動のおかげでいろいろな英単語を覚え、高学年になると、ALTのショートトークの内容を理解したり、反応を示したりすることができるようになってきた。

【課題】

○高学年になると恥ずかしさから友達の前でジェスチャーを付けながら話をしたり、英語で相槌をうったりしながら会話をするのが少ない。

